



2004・10・30

第15号

101-0065 東京都千代田区
西神田 2-5-7 神田中央ビル 303

TEL 03-3221-5075

FAX 03-3221-5076

「会」結成が9条守る意思表示の場に

恐る恐る立ち上げた「会」が

「恐る恐る立ち上げた会でしたが、職場、地域の知人友人に呼びかけ、この2カ月あまりのうちに、現在 **960** 人の方が様々なメッセージと共に賛同の意思を寄せてくれました。憲法九条改悪に反対の意見を持ちながら、どう意思表示したらいいか解らずに悩んでいた人が案外多くいらしたことに意を強くしております」——東京大田区在住の **3** 人が立ち上げた『九条の会』アピールに賛同する一人一人の会の「通信」です。

一人一人の9条への思いを集めて

「私たちは名もない市井の人間です。ただ日本の平和憲法特に九条を素晴らしいものと誇りに思い、何としても守り抜きたいという思いは人様に負けないと思っています。近年の国政の動きに危惧を抱きつつも個人の力ではなす術も解らず、ただ傍観しているのも口惜しく一人でデモなどに参加したりしてきました。そんな時識者の方たちが『九条の会』アピールを出されました。私たちも何かの形で参加したいという思いで、会を作りました。世話人は3人、二人は身体障害者、一人は看護師です。名もな

い私たちのよびかけに一人でも応えて下さる方がいる事に願いをこめて、また九条が私たち一人一人の生きる叫びでもあるとして『<九条の会>アピールに賛同する一人一人の会』としました。」

世話人の最年長者である末吉美智子さんは **15** 年戦争の敗戦を満州でむかえ、**1** 年の収容所生活を送るなかで発疹チフスの高熱により聴力を失いました。新憲法、特に九条ができたことで、あの戦争で亡くなった方たちにも少しは申し訳がたつし、自分も生きていける、生きてゆこうと思ってきたといいます。

8月 **11** 日に第一回の世話人会をもち、憲法とアピールを学習、思いのたけを語りあい、①アピールへの賛同者を増やす、②地域で開かれる学習会等にどんどん参加し、他の組織とも手をつなぐ、③賛同者に毎月「通信」を出し、九条への思いを共有するとともに、地域の集会等を知らせる——ことを決めました。

現在では、全国に広がった賛同者が中心になって、自分の職場、地域友人にアピールを広げ、「通信」をコピーして配布するなど新しい広がりをみせています。

9条守る力をさらに草の根へ

◆姫路市では10月23日、田寺・御立地域で学習会が行われ、九条の会が19人でできました。私たち高岡地域では、11月6日に結成を目指しています。11月3日には網干市民センターで学習と結成をめざしています。(姫路市・H)

◆貴会の発足、アピールなどに心から敬意を表します。やっと私たちも「瑞穂区九条の会」を呼び掛けているところですが、貴会の出されている素敵なパンフ“憲法9条いまこそ旬”を200部送ってください。(名古屋市・Y)

◆「九条の会」の呼びかけに賛同し、私たちも小さな街のすみずみから九条を広げよう！と9月19日に「西荻・九条の会」を立ち上げました。現在、56名が賛同しており、呼びかけ人や、具体的な行動提起はこれからのことになりますが、準備(整理)が追いつかないうれしい状況です。とり急ぎお知らせを。(東京・杉並区・T)

◆昨24日、大館労働福祉会館に70名の市民が集い、「九条の会おおだて」を結成しました。多分秋田県内で最初の会だと思います。これから地域の人たちに呼びかけ、運動を広げたいと確認しあいました。(秋田県・大館市・事務局)

◆9月6日、津山文化センターにおいて、15名の参加を得て「憲法を学ぶ市民の会」が結成されました。自己紹介では戦争体験からの平和の尊さ、憲法に寄せる熱い思いや若い人から憲法をもつと学びたい、という意見などが出されました。会の運営と活動については、学習と、職場・地域に「九条の会」をつくることなどを確認しました。

10月6日、新しい参加者3名を交えて、「九条の会」のビデオを視聴しました。(市民の会「会報」1)

◆「井の頭沿線九条の会」(仮称)準備会は、「『九条の会』の呼びかけにこたえて、私たちなりにどんなことができるかを考えてみませんか」と、10月30日、「もし憲法九条が変えられたらどうなるのか？」をテーマに集会を開きます。被爆者や科学者のお話を聞き、意見交換します。(東京)

◆「憲法を守る町田の会」です。町田では、金森地域が11月7日に憲法フェスティバル、鶴川地域が11月3日に会発足のつどい、玉川学園地域が11月下旬に会発足、本町田・南大谷地域で10月30日に呼びかけ人会議を開きます。なお、和光学園九条の会が発足しており、青年も発足に向けた準備中です。(東京・町田市・S)

賛同名簿の追加

井田洋子(長崎大学経済学部助教授)、井上哲士(参議院議員)、岩田勝雄(立命館大学経済学部教授)、生方幸夫(衆議院議員)、大野節夫(同志社大学教授)、緒方靖夫(参議院議員)、金子勝(立正大学教授)、吉川顕磨(金沢日生稜大学教授)、今野東(衆議院議員)、坂野光俊(立命館大学名誉教授)、桜井国俊(沖縄大学学長)、佐々木憲昭(衆議院議員)、下田敦子(参議院議員)、杉野囀明(立命館大学名誉教授)、高橋千鶴子(衆議院議員)、田英夫(参議院議員)、白眞勲(参議院議員)、長谷川正安(名古屋大学名誉教授)、福地曠昭(沖縄人権協会理事長)、又市征治(参議院議員)、三木健、山口富男(衆議院議員)、吉川春子(参議院議員)

累計 947名